

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

奈良県宇陀市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	4億0760万円
うち令和7年度 交付決定額	1億1114万円（27%）
うち令和8年度 交付決定額	2億9646万円（73%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活支援ウッピー商品券配布事業 事業費：2億9,034万円 ※食料品特別加算を活用

エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受けた全市民に対し、1人あたり1万円分の商品券を配布し、生活支援を行う。

◆賄材料費高騰対策事業 事業費：717万円 ※食料品特別加算を活用

物価高による食料品価格高騰に直面する保護者の負担軽減を図りつつ、安全安心な給食の提供を維持するため、賄材料費の高騰分を支援する（教職員分を除く）。

◆こども食堂物価高騰対策支援事業 事業費：42万円

食材費等の物価高騰による影響を受けるこども食堂の運営団体に対し、負担軽減のための運営支援金を支給し、運営団体及び利用者を支援する。（上限6万円×7団体）

事業者支援

◆病院事業及び介護老人保健施設事業特別会計繰出金 事業費：9,200万円

宇陀市立病院事業特別会計及び介護老人保健施設事業特別会計におけるエネルギー価格の高騰分や食料品価格の高騰分、公共調達における価格転嫁の円滑化に要する経費に対し、繰出する。（エネルギー価格高騰分6,653万円、食料品価格高騰分394万円、公共調達価格転嫁円滑分2,153万円）

◆事業者物価高騰影響緩和対策支援事業 事業費：1,603万円

物価高騰による影響を受けている事業者を対象に、人手不足や賃上げ、光熱水費、省電力化による設備導入による負担軽減のための補助金を交付する。（上限10万円×160件、事務費3万円）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定